

大切な命と
ふるさとを守るため、
地域で見守り
支え、助け合う。

みやま暮らし 4
**安全・安心な
まちづくり**



消防署員たちは、誰もが安心して暮らせる安全なまちのために、日々訓練を行っています。

もしもの時に備えて



ハザードマップ

日頃から水害や災害に備えられるよう、洪水や津波、ため池のハザードマップや防災ガイドブックなどを作成しています。



自主防災組織

地域住民が自主的に防災活動を行う組織を結成しており、市も研修会の実施や訓練、助成制度などの支援をしています。

近所にいる市民の味方「みやま市消防団」



現在、みやま市の消防団は712人、21分団で活動しています。安全・安心なまちづくりができるよう、日頃から火災・災害に対する訓練や火災予防の広報などを行っている、緑の下の力持ちです。

安心して暮らせる、安全な地域社会づくりに取り組んでいます。消防庁舎を起点に、消防救急体制の充実に努め、消防通信指令の迅速化・効率化も行っていきます。さらに、ハザードマップの作成や、災害時の情報伝達手段であるコミュニティ無線の整備、自主防災組織による活動の推進など、防災体制の整備も進めています。地域住民による防犯パトロールや、児童の安全を守るための登下校時の見守り活動など、自主的な活

動を支援しているほか、地域と連携し、情報を共有しながら、子どもたちが安心して学び、遊ぶことができる環境を作っています。交通事故防止のため、交通安全教室や交差点での交通指導など実施。警察や学校と合同で通学路を点検し、危険箇所の解消も図っています。また、みやま市安全・安心まちづくり推進協議会では、市内のボランティア団体と連携し、地域での見守り活動や交通安全指導、啓発活動などを行っています。

市民みんなで
消防・防災・防犯・交通安全

心も体も
はつらつと！
いつまでも
自分らしく生きる。

みやま暮らし 3
健康・福祉



スポーツで健康増進を！市民駅伝やスポーツフェスタなど、さまざまなイベントを開催。清水山を駆け上がる「清水山ロードレース大会」には全国から市民ランナーが集まります。

充実の健康・福祉サポート



介護予防支援事業

長く元気に過ごすため、筋力トレーニングや口腔ケアが学べる介護予防教室「元気になる学校」や「元気クラブ」など。



健康ポイント事業

健診など、市が実施する健康づくり事業への参加や、個人の継続した取り組みでポイントが貯まり、記念品がもらえます。



障がい者支援

市指定相談支援センターでは障がいのある方の相談をお受けし、自分らしく暮らすためのお手伝いをしています。



高齢者福祉サービス

緊急通報装置の貸与や、介護用品の給付、配食サービス、寝具洗濯サービスなどで、高齢者の在宅生活を支援しています。

健やかで快適に暮らせる
福祉のまちづくり

誰もが健康で生き生きと過ごせるよう、乳幼児から高齢者まで、それぞれの年齢や生活状態に応じたサービスを提供しています。健康に過ごすためには病気を予防し、早期発見・治療することが大切です。保健推進員による健診の受診勧奨や健康ポイント事業で、住民健診の受診率の向上を図っています。また、元氣な高齢者の方々の社会参加・地域貢献を支援し、より健康な日々を過ごしてもらおうための介護予防支援事業や、高齢者の在宅生活

を支援するサービス、障がいのある方やその家族が自分らしく暮らせるための支援事業など、さまざまな視点でサポートしています。さらに、行政だけでなく、福祉や医療の関係機関・団体とも連携しながら、地域内の連携を強め、保健・医療・福祉の充実を図っています。お互いに支え合いながら、いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるまちを目指して、環境づくりに取り組んでいます。